

デジ教研議論

R69

～東京書籍、マイクロソフトと
協業し Windows Azure上で
デジタル教科書 提供～

デジーです。よろしくね！



(c)hayashi emiko

みんなのデジタル教科書教育研究会
Facebookグループ

★投稿(投稿者=A)

【質問】このニュースを基に議論を深めませんか？

東京書籍、マイクロソフトと協業しWindows Azure上でデジタル教科書提供 | エンタープライズ | マイナビニュース

<http://news.mynavi.jp/news/2013/03/29/235/index.html>

今回のこのニュースは、デジタル教科書の今後に向けてかなり大きなニュースだと思います。ポイントは2つ。

- ①コンテンツ的には、東京書籍が主導し、配信システムの標準化を行うリーダーシップ宣言であるということ。
- ②Microsoftが配信システムを管理するということ。つまり、Windowsベースオンリーとなる可能性があるということ。

よい悪いではなく、今後の方向がどうなるかの予測も含め、みなさんのお考えをお聞かせいただきたいと思います。私自身の考えももちろん出していきますが、今のところ、まだ、深まっていないので、ぜひ、一緒に考えてみませんか？

投稿日時：2013年3月30日 12:16

<https://www.facebook.com/groups/dkyof/permalink/518866664822238/>

★サマリー編集：Asami Kataoka（片岡麻実）、Junko Azuma

（編集者注：今回、Ustream中継に関連した発言は取り除いて編集してあります。）

★議論

B これは、Win 8やOffice 365 EducationなどのMSベースで稼働する教育用クラウドの話に、コンテンツ提供者として東京書籍が乗ったというストーリーなのではないでしょうか？

（編集者注：365 Educationは「児童・学生、教職員に、無料の電子メール、ポータルサイト、オンラインドキュメント編集とストレージ、インスタントメッセージ、オンライン授業を提供」するマイクロソフト社のクラウドサービス。<http://office.microsoft.com/ja-jp/academic/>を参照。）

いずれにせよ私が最も重視したいポイントは、どの程度アクセシビリティが確保されているのか、さらに深掘すれば、ユニバーサルデザインされているかという点です。詳細が不明なので、これ以上のコメントは現時点では出来ませんが、続報を待ちたいところです。

（編集者注：アクセシビリティとは「情報やサービス、ソフトウェアなどが、どの程度広汎な人

に利用可能であるかをあらかず語。特に、高齢者や障害者などハンディを持つ人にとって、どの程度利用しやすいかという意味で使われることが多い。」の意。IT用語辞典 e-Words「[アクセシビリティ](#)」の条を参照。）

ところで、DAISYとMSとの提携ではすでに下記のようなものがあります。ご紹介しておきます。（編集者注：DAISYとは、Digital Accessible Information SYstemの略。障害のある人もない人も、高齢者もそうでない人も、ともに使いやすい情報システムの意。<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/about/>を参照。）

▼DAISY Translator www.dinf.ne.jp

Save As DAISY Translator Add-in（略称DAISY Translator）は、Microsoft R Word2013、Word2010、Word 2007、Word 2003もしくはWord XPの文書から、合成音声とテキスト・画像の入ったDAISY 3規格のマルチメディア、もしくはDAISY 3規格のXMLを作成することができます。

http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/software/save_as_daisy.html

いいね！ ・ 3

A これが進むとマルチプラットフォームは、できないということになるのでしょうか。端末は、Windowsベースとなるので、サーフェスになるのでしょうか。それとも、他の選択肢もでてくるのかな？一般的なノートパソコンとなる可能性も。また、Windowsベースの専用端末も？iPadとアンドロイドの選択肢はなくなるのかな？それとも、それはそれで、東京書籍がよそと組む可能性もあるのかな？

いいね！ ・ 2

B タブレット端末で利用する場合も、必然的にWindows端末になりますね。

いいね！ ・ 1

C 個人的には、WindowsからもAndroidからもiOSからもアクセスできる環境で仕事できるようになってほしいですね。

いいね！ ・ 4

B >A先生 ご存知かも知れませんが、すでに東京書籍はiPad用の学習者用デジタル教科書（文科省非検定）を発表していますね。いわゆる二正面作戦？二正面作戦は効率が悪いと思いますが、どうなのでしょう？

http://www.tokyo-shoseki.co.jp/soft/pdf/digital_h_text25.pdf

いいね！ ・ 4

A Windows 8対応でしたね。つまり、ハード的にはサーフェスではなく、8に対応したタブレット端末をこれから日本のメーカー各社が出してきて、それを採用するという流れかな。確かにそうですね。高校と小学校・中学校で戦略をかえているのでしょうか。

D ちなみにサーフェスはRTとProというのがあるみたいです。

▼速報：Surface日本発売決定 ー3月にも ggsoku.com

日本経済新聞は24日、マイクロソフトが世界中で販売するタブレット「Surface」を日本で3月中にも発売すると報じている。発売されるモデルはRT版で、価格は5万円弱を予定。

<http://ggsoku.com/2013/02/surface-jp-2/>

いいね！ ・ 2

A Proだと8対応なのですね。高そうですけど。今後児童用に、このような専用端末が開発される可能性もあるかもしれませんね。

いいね！ ・ 1

D RTがストアにあるものしかアプリが使えないものに対して、Proは普通に8としても使えるサーフェス端末という意味だと思います。それ以外のメーカーの8端末でもこのシステムは対応するということでしょう。あとは、東京書籍以外の教科書会社がこのプラットフォームに載ってくるようなら展開はかなり違ってくると思います。

いいね！ ・ 1

E ずっと進めてはつぶれていく「標準化」はまただめそうですね。マイクロソフト講師が「標準なんか考えなくて良いんです！動けば良いのです！」といったという記述もありますし。教育現場に展開するとき、二重投資や「埃をかぶる」状況は避けたいですが

いいね！ ・ 3

A デジタル教科書を取り巻く問題の難しさは、民間ベースに進めると、結局、囲い込み合戦になることと新たに思いました。DiTTの対応も難しいでしょうね。DiTTの企業すべてがのっているわけではないでしょうから。

(編集者注：DiTTとは デジタル教科書教材協議会のこと。)

コンテンツとしてのデジタル教科書は、個々の教科書会社がWindowsとiOSの両方に対応すれば、それはそれで解決できるとも思います。その上で、自治体がどちらを採用するかという勝負になるのでしょうか。

いいね！ ・ 1

B >Eさん 同感ですね。どのような学校にも多かれ少なかれ、そのような過去の遺物が死屍累々として残っていますね。もっともそのことでGDPの幾ばくかに寄与しているのかも知れませんが。しかし税金の使途としては疑問がありますね。

いいね！ ・ 3

D iOSに対応した場合、今回の「スクールパレット」に相当するようなものは、ありましたっけ？
またAndroidは？マイクロソフト主導なだけに、難しい。

いいね！ ・ 2

A ないですね。スクールパレットのようなソフトとして、SKYが、iPad用の校務支援システムを開発していたと思います。それを採用するかどうかでしようね。もちろん、無料配布とは行きませんが、それを含めた時のコスト勝負になるのでしょうか。

(編集者注：SKYとはSKY株式会社のこと。教務支援システム詳細は<http://www.skyschoolagent.net/>をご参照ください。)

いいね！ ・ 1

F まだ不勉強なのですが、ほとんどの自治体の校務用PCはwinなのでは？

いいね！ ・ 2

A 少なくともWindowsでは、「スクールパレット」を無償提供しているので、似たソフトを開発しているところは打撃でしょうね。

(編集者注：スクールパレットとは東京書籍が無料提供している「学校生活支援アプリケーション」。<https://www.tokyo-shoseki.co.jp/spt/index.html>を参照。)

E 少しずれますが 朝日新聞も独自に先生へ直接売り込むために「朝日新聞デジタルfor school」を始めました。主導権争いがデジタル教科書推進の足かせにならないければ良いのですが。

いいね！ ・ 3

A Fさん そう思います。校務用の多くは、Winですね。

D Fさんの書かれたとおり、事務とか、校務システムなどはほとんどWindowsですよ。というあたりの「相性」？みたいなことを考えると、学校にはこのシステムが入るのでしょうか？なんといっても無償ですから。

いいね！ ・ 1

A Eさん そうですね。一方で、商売になりそうだという、現実味を帯びてきた証でもありますね。

いいね！ ・ 1

D 新聞も、朝日新聞だけでなく他の新聞も乗り合いになれば、かなり優位になりますね。

いいね！ ・ 1

A Dさん その辺りが、きっと「囲い込み」戦略の論理でどうなるか、ですね。

いいね！ ・ 1

E 学校も一般企業と一緒にwindowsばかりですが 互換性を売りにされれば intel はいつても サーフェスProが有利ですね

いいね！ ・ 3

G 東京書籍の高等学校用デジタル教科書は、先日App Storeでリリースされましたね。

いいね！ ・ 2

B まだ、詳細部分について不明な段階で断言できませんが、特定のプラットフォームに依存するようなものは、ユニバーサルデザインとは言い難いですね。それと、デバイス先行ではなくコンテンツ先行でやるべきと思うのです。

すなわち、現状の各学校の「貧弱」なスペックの端末であっても、「貧弱」なネットワーク環境でも、そしてプラットフォームやOSを選ばない、マルチプラットフォーム対応のユニバーサルデザイン思想に基づいた、デジタルコンテンツのためのフォーマットの採用が求められていると思うのです。

特にデジタル教科書の問題では、コンテンツ最優先で進めていかないと、将来取り返しのつかない事になると思います。以下参考資料。

https://www.jstage.jst.go.jp/article/johokanri/54/6/54_6_305/_pdf

いいね！ ・ 3

D App Storeでリリースされた東京書籍の高等学校用デジタル教科書は、ダウンロードするのにかなりの時間がかかるみたいですね。あれではダウンロード形式自体を見直さないと始める敷居が高い。またBさんのご心配にもあるユニバーサルデザイン対応の問題もありますね。

いいね！ ・ 2

G 東京書籍の担当者に伺ったところ、英語以外はADPSを利用したので他のプラットフォームへの移植は比較的容易だけど英語はiOSネイティブで開発したので大変だとのことでした。

いいね！ ・ 5

A Gさん 貴重な情報ありがとうございます。ということは、英語以外は、移植は以外と困難ではないということになりそうですね。

いいね！ ・ 1

G 英語は¥6,500、その他¥4,300。誰でも購入できるので採択した教科書に関わらず利用できるのはオープンで良いと思います。ご存知かも知れませんが、「週アスPLUS」で簡単に取り上げていました。

▼東京書籍が本気を出したデジタル教科書で勉強してみた | Mac weekly.ascii.jp
教科書の出版でおなじみの東京書籍が、力を入れまわったデジタル教科書を発売しました。
<http://weekly.ascii.jp/elem/000/000/135/135656/>

いいね！ ・ 3

A 存じませんでした。これも情報ありがとうございます。

D それを見ても、レイアウトの「編集」スタイルが今までの教科書然としている。ピンチアウトできるとはいっても、これがタブレット上でみたときに本当に使いやすいユーザーインターフェイスなのかが疑問です。大きさに見合った、レイアウトデザインというものがあると思うのです。

また、アクセシビリティも確保されているのかどうかは、利用していないので分かりません。Hさんが、試していたと思いますがそのあたりいかがでしたか？

いいね！ ・ 1

D そのままだと、読む気にもならないです。自分ならば。

いいね！ ・ 1

H 数学の例ですが、教科書自体の解像度があまりにも高く設定しているためか、教科書本文～問題集の間の移動が、あまりにも時間がかかりすぎて（数秒）おり、ストレスがかかっています（iPad miniにて）。

あと、アクセシビリティについては私はあまり言えない立場なのかもしれませんが、数学については「読み上げ」も無く、単に教科書の中身を印刷ベースで適用させた&問題集の答えをボタン一発で表示させる、くらいだと認識しています。

いいね！ ・ 5

D Hさん、ありがとうございました。

いいね！ ・ 1

E マイクロソフトも東京書籍も 教科書もしくは資料集のデジタル版で授業を円滑に進め理解を深めるタイプだと感じます 習熟度のドリルや評価のテストは また別な段階と言うことでしょうか

いいね！ ・ 3

H ちなみに、英語については、全てについて音声もあり（ただしテキストのリアルタイムハイライトは無し）、また映像資料も凝ったものが用意されており、英語に身を浸す1つの教材としては、個人的に「良い」印象を持っています。ただし値段が6500円です。

一時期のスーパーファミカセット（例えばFFVI）が1万円越えをしていた時期を彷彿とする、購入に「えいやっ！」という思い切りが必要であることは、確かなようです。

（編集者注：スーパーファミカセットとはスーパーファミコンのソフトのこと。FFVIはファイナルファンタジー6のこと。）

いいね！ ・ 5

D そのWindows上の方の児童・生徒用の教科書、あるいはコンテンツはどうなるのでしょうか？ドリルやテストなども集計というか、一緒にシステムに組み込まれてこそだと思います。

いいね！ ・ 2

H .oO（とはいえ、載ってる内容的には「教科書ガイド」とそう大差無いような“気がする”のは、私だけだろうか。）

▼東京書籍版 数学B [数B301] (高校教科書ガイド)

<http://www.asutoro.co.jp/detail.php?isbn=978-4-581-18379-6>

いいね！ ・ 3

J 本件、最初に聞いたときは驚きました。

私はデジタル教科書や教材はコンテンツとして標準化され、実行環境独立として確立すべきと思っているので、ざっと読んでマイクロソフト環境依存にガッカリしました。

ただGさんの話ではコンテンツがADPS(Adobe Digital Publishing Suite)で、ADPSはEPUBを出力できるということで最終的なアウトプットがEPUBで流通できるのであれば、技術的にはマイクロソフト完全依存をせずに済むのかもしれませんが(東京書籍とMSのアライアンス契約がどれほど独占的・排他的かも重要な問題ですが)。

ところでGさんが東京書籍の担当者に話をされたときにADPSで作ったとされているものはすばり今回の件で展開されるデジタル教科書そのもののことを言われていたのでしょうか？

いいね！ ・ 2

D Hさんの書き込みによる英語だけは違う印象があったというのは、Gさんが書かれたように、ネイティブで別に作られたからなのではないでしょうか？

いいね！ ・ 1

G 英語は読み上げのスピードをコントロールできる機能がデジタルならではのですね。

いいね！ ・ 2

H Dさん

おそらくそれ（ADPSとネイティブ）が関係していると思います。挙動が全く違いますもの。

いいね！ ・ 4

D となると他への移植が簡単？かもしれないADPSでは所詮DTPの延長みたいなものなので、それで作られたコンテンツはいまいち紙のと違いが少ないような気がします。（勝手な想像）

いいね！ ・ 1

G フラッシュカードやスラッシュリーディングもありますね。

E A D P Sですとせっきくのコンテンツのリッチな部分が生きない 気がしますが

いいね！ ・ 3

J そこは実際の東京書籍のコンテンツがどう出来ているのか見たいところですね。これまでもデジタル教科書をやられていたのでリッチでなくなることはないと思うのですが、どういう作られ方にせよそれがEPUB3で最終出力されていると素晴らしいのですが。そうすれば端末依存脱却が現実的になるかも。

いいね！ ・ 1

E iBooks Authorで教科書ベンチャー などはあるのでしょうか 不勉強でわからないです

いいね！ ・ 1

G >Eさん 同感です。だから英語が少し魅力的なのでしょう。

いいね！ ・ 3

B デジタルネットワーク技術の最大のメリットの一つとして、パッケージ化されたコンテンツ流通からの開放ということがあったはずですが、特定プラットフォームによるコンテンツの囲い込みが始まるのでは無いかと危惧します。形を変えた再パッケージ化に過ぎないのかと。

いいね！ ・ 3

G Kno社をご存知でしょうか。

▼Kno eTextbooks www.kno.com

<http://www.kno.com/>

いいね！ ・ 3

B ただ、ビジネスモデルとして「パッケージ化」を全否定するものではありませんが、いわば公共財に近い存在である、教育用コンテンツ（検定教科書など）をこのような形で将来囲い込んでいくような事があれば、将来に禍根を残すと思うのです。

いいね！ ・ 3

E >Bさん iOSなんかねアプリ登録からなにかから「囲い込み」ですね wintel から解放したはずのappleは守る立場になったので？

いいね！ ・ 3

B >Eさん appleとしては、iOSの端末が売れることで収益を得ているので、そういう戦略でしょうね。個人的にはあまり賛成できませんが、イヤなら買わなければよしいという話。ところがデジタル教科書（仮に検定教科書になったとして）となると、そうはいきませんね。そこを問題視しています。

いいね！ ・ 4

E 日本では検定というものがあり、中村 伊知哉先生達が法令改正の要望を上げ、試験をすすめ「つつ」対応していくところまで 努力なさっています DiTTの停滞で業界標準の組織的対応できないのか MSはDiTTの幹事なのですが

いいね！ ・ 2

B >Eさん DiTT調停も結構ですが、少なくとも公費負担されるべき検定教科書が、特定プラットフォームでしか使えないようなものは、いわゆる政府調達品としては採用できませんね。ここは文科省が責任をもってきちんとした標準仕様を確定すべきでしょうね。

いいね！ ・ 8

J そこは韓国はいいなと思います。国が標準化を決めましたから。

K 先日の教育ICT活用実践発表会の講演での言及なので正式情報ではありませんが、デジタル教科書部分に関しては国際規格に添ったかたちのものを想定するよう議論を進めています（アクセシビリティも含めて）。なので、今後のものは定義が明らかになれば合わせられていくと思います。

いいね！ ・ 6

K 東京書籍は文部科学省版の学習者用デジタル教科書に関わっているので、そういう議論の動向は十分理解していると思います。つまりADPSで作成しているというのは、そういう事態になっても対応できると踏んでいるからだと思います。もちろん片方ではiOSネイティブもノウハウとして積み上げておこうとされるでしょうし、スクールパレットでは国際規格に合わせつつプラットフォームで囲い込みといったところでしょうか。

いいね！ ・ 5

J K先生

国際標準化が今どうなっているかよく知らないのですが、現時点の状況はどこかで見られますか？なるほど。

K Jさん>

現時点の議論進捗についてWeb上の情報としては出ていないと思います。先日の基調講演で「ここだけの話」的に紹介されただけです。もっとも国際規格に準じていく方向性自体は秘密にするほどのことではないと思いますので、あえてご紹介しました。「教育の情報化ビジョン」上の定義をもう少し精査してイメージを具体化しようとしているようですが、それだけにどの時点で具体的な情報を出すのかは、いろいろ勘案しなければならないようです。

いいね！ ・ 6

B もっとも国際規格に準じていく方向性自体は秘密にするほどのことではない>そうですね。当たり前の話ですね。

いいね！ ・ 1

J 国際規格に準拠するのはもちろん正しいことですよね。

その、国際規格自体の状況はどこかで見られないかなと・・・

K 国際規格としてe-Textbookについて作業しているのはこちらのようですね。

▼ISO/IEC AWI 18120 - e-Textbook www.iso.org

We are committed to ensuring that our website is accessible to everyone.

http://www.iso.org/iso/home/store/catalogue_tc/catalogue_detail.htm?csnumber=61510

いいね！ ・ 3

Jありがとうございます！

K EPUB3のお話しとしてならこちらの記事が参考になります。

韓国がかなり積極的に動いているということです。そういうことから日本の関連企業も動向を気にしているところが多いみたいです。

▼EPUB 3、今夏以降にISO国際標準となる見通し www.publickey1.jp

電子書籍のフォーマットとして注目されているEPUB 3は、IDPF (International Digital Publishing Forum) と呼ばれる業界

http://www.publickey1.jp/blog/13/epub_3iso.html

いいね！ ・ 4

J そうですこの辺です。韓国がEPUB3を自国での採用だけでなくデジタル教科書フォーマットとして国際標準化提言をしているのを見た覚えがあったので気になっていました。

M EPUB3国際標準化当事者のMです。日本の文科省には何の動きもないようで心配しています。韓国は凄い力の入れようですよ...

いいね！ ・ 6

A EPUB 3 国際標準化は、ものすごく大事なことだと思いますのに、日本が動かない原因は一体なんなのでしょう？理解に苦しみます。

いいね！ ・ 2

M まず、ちょっと前までは日本独自仕様（ドットブックとXMDF)に肩入れして、国際標準化に背をむけていました。

いいね！ ・ 1

J 私はそういう提言をする側に参加して、「あるべき姿」を目指したいと思います。それがJAPETやDiTTだったりするでしょうが、意見が合えばここやデジタル教科書学会も同調？していいんじゃないでしょうか。

(編集者注：JAPETとは日本教育工学振興会のこと。)

いいね！ ・ 2

M 出版社と印刷会社は、もうEPUBに付き合う覚悟を決めたようです。遅ればせながら動いてい

ます。しかし、教育のほうはまだまだまだまだではないでしょうか。EPUBの状況（進行中の拡張も含めて）を把握して取り組んでいる人はいないと思います。すみません、私のタイポです。忘れてください。

いいね！ ・ 6

A ということは、遅れつつも日本も動き始めていると。しかし、文部科学省は、まだ、その流れをキャッチアップできていない、と考えればよろしいのでしょうか。

いいね！ ・ 1

B >Mさん 日本独自仕様（ドットブックとXMDF)問題を解決すべく、いわゆる中間フォーマットなるものを税金かけて策定したとのことでしたが、その後どうなったのでしょうか。それよりEPUBの日本語化などに資金投入して欲しかった。

いいね！ ・ 1

M 税金をドブに捨てただけでしょう。

J 今回の件のように影響力がある東書さんがEPUB標準化など、この辺をどう考えているかは物凄く重要だと思います。

いいね！ ・ 3

M 文部科学省と話をしたはとがないので、どこまで把握しているのかはわかりません。

B DAISYにしてもEPUBの日本語化にしても、本当に大事な標準規格の部分に資金投入しないようでは、先行き思いやられます。デジタル教科書も、日本の電子書籍業界の大混乱の二の舞になりかねないと危惧しています。

いいね！ ・ 5

K 文部科学省にはそういう話題を扱える人が少ないということだと思います。郵政省や通産省に在籍経験のある人とかがこの分野の担当になれば少しは話が通じますが…。規格について文科省のリーダーシップを期待すると時間がかかると思います。やっぱりこの辺が総務省を巻き込まないといけないところですが、経産省は教育分野に関心が薄くなっているの、昔みたいにはいきませんね。企業は動いてらっしゃいますね。

▼【プレスリリース】ACCESS、EPUB 3ビューワ・ライセンス団体「Radiumファウンデーション」に加盟、EPUB 3の商用化を推進 - INTERNET Watch

http://internet.watch.impress.co.jp/docs/release/20130327_593459.html

いいね！ ・ 7

H なるほど。それが、昨今のiBooks Storeや、Kindleの動きなのかな。

いいね！ ・ 1

M 私がつい先日に電流協のセミナーで発表したときの資料です。

▼Epub3.0の国際デジュール動向、現在協議検討されていることについて www.slideshare.net
電流協EPUB研究部会報告会(2012-03-25)のときの発表資料です。

<http://www.slideshare.net/MURATAMakoto/epub30-17896583>

Nさんの資料にあるデジタル教科書作成ツールは、明らかにEPUB3準拠ですね。

<http://www.youtube.com/watch?v=LhphNg9a3Hk>

いいね！ ・ 6

JH先生

すごく参考になりました。有難うございました。英語以外のデジタル教科書は、今度のMS系プラットフォームでももともとが同一のADPSで作られたものが出てくると考えられますね。そういえば正12面体は、何でできてるんだろう。EPUBとHTML5でも出来なくはないとは思いますが結構ハードル高いはずです。

いいね！ ・ 1

H 「頼むから、PDFでくれ」と何度思ったことか。

いいね！ ・ 1

K 来年度当初予算が成立すれば「モデルコンテンツの開発等」やデジタル教材フォーマットの標準化議論も本格展開するようになると思います。Mさん、ぜひ積極的に働きかけてください！

http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2013/02/05/1330627_3.pdf

いいね！ ・ 3

M 国際規格としてe-Textbookについて作業しているのはいくつかあるようです。SC36という委員会が、韓国が肩入れしているところです。私は入っていませんが、関係者がここにもいるはずですよ。韓国は、IDPF(EPUB)とIMS Global Learning Consortiumの仕様を融合させて国際標準化しよう、その中に韓国の要望も入れようという方針のようです。

Twitter / zzosang: IMS, IDPF, KERIS [twitter.com](https://twitter.com/zzosang)

<https://twitter.com/zzosang/status/260281579824349184>

<http://twilog.org/muratamakoto/date-111117>

いいね！ ・ 5

K 国際的な動向を背景情報として考えると、デジタル教科書議論もまた違った風景として見えてきますね。ちょっと手が届きそうにない話なので、私は個人的な寄付を通して応援する立場です。

冒頭の投稿に戻ると、今回の東京書籍と日本マイクロソフトの発表は、EPUBなどの次世代規格も見据えた新しい配信システムとグループウェアの提供ということで、Flash規格ベースだったEdumallの次を狙っていることは明らかですね。その方が教育委員会単位の契約が取り付けやすいのでしょうか。（編集者注：Edumallとは教育コンテンツ配信サービスEdumallのこと。
。 <https://www.edunet.jp/contents/menu/index.html>を参照。）

もっとも再度、世界の動向を背景として眺めてみると、BYODやBYOTが1:1よりも注目されているようですから、スクールパレットがHTML5をベースにマルチ端末プラットフォームサポートしていないと、また閉じた世界でゆくゆく困ることになるかなと思います。

いいね！ ・ 8

JKさん

冒頭記事ですが、次世代規格に触れている記載はないような...

P 100%歓迎とは行きませんが、この動きのインパクトは大きい。たぶん。

いいね！ ・ 2

K Flashとの対比で「次世代」と表現したので、それがHTML5かEPUB3か、はたまた何かは分かりません。ビューアをモジュール化すれば、どんな次世代でも対応できるのだと思います。まあ、発表会の図を解釈しての表現ですので、深読み過ぎだとすれば失礼しました。もっともそういう射程で作っていないなら、正直、馬鹿と申し上げて差し支えないだろうと思います。

いいね！ ・ 4

J なるほど、構成図でそれらしきことが示されているのですね。それであれば納得です。

すみません、上の方の私の書込でADPSがEPUBも出力できる的なことを書きましたが、EPUBもADPSで使うFolioも書けるのがInDesign、ということで、ADPSとEPUBは関係ありませんでした。間違ったことを書いてしまいすみません。

（編集者注：Font Folioとは、「あらゆるタイポグラフィ作業に対応できるフォントコレクション」のこと。<http://www.adobe.com/jp/products/fontfolio.html>を参照。）

しかしそうするとAdobeフォーマット依存ということになり、東京書籍とMS協業、あるいは他へ

の展開の可能性がどうなるのかとても気になります。

いいね！ ・ 1

K ADPSについては「インデザ使ってる」って意味にとっていたので、私の中では通じてました。正確ではなかったですね、確かに。Adobeフォーマットへの依存とありますが、Adobeツールのシェアが高いということだと思うので、こればかりは代替ツールの登場がないと難しい話かな。Adobeも商売ですから、多様なフォーマットへの出力は続けていくでしょうし、インデザならプラグインつくればいいのでサードパーティやオープンソースコミュニティに頑張ってもらおうかという感じですね。

いいね！ ・ 1

J 私は、検定教科書準拠である東京書籍他のデジタル教科書がADPS以外の標準フォーマットにも載ってほしいと思っています。

M アドビは、EPUBと距離を置きつつあるように見えます。

いいね！ ・ 1

Q フォーマットは、まだまだ流動的なのでしょうか？

M EPUBそのものは出来ていますが、教科書用に拡張したいという話もありますし、私のAHL WGでも拡張に取り組んでいます。詳細は、こちらをご覧ください。

▼Epub3.0の国際デジュール動向、現在協議検討されていることについて www.slideshare.net 電流協EPUB研究部会報告会(2012-03-25)のときの発表資料です。

<http://www.slideshare.net/MURATAMakoto/epub30-17896583>

いいね！ ・ 3

R ①ですが、2年前からDiTT等で教科書出版社の方々とお話することがあるのですが、2011年度は本当に各社様子見状態で、最大手の東京書籍あたりでないと開発コストをかけられないと言われていました。他社は2012年度あたりから少しずつというところまで、まだ積極的に投資の段階には行っていませんので、東京書籍が業界をリードするというのは皆さんの思うところと一致しているのではないのでしょうか。

②については、世の中的な流れから言ってもユニバーサルが標準的な考え方ですので、Windowsオンリーは考えられません。ただ日本の場合には、校務で作成された資料類が圧倒的にOfficeによっているので、良く知らない自治体や学校、決定権を持った方によっては、Windowsから離れられない方も多いかもしれませんね。ただ、方向性としてはWindowsオンリーはありえないです。

いいね！ ・ 3

2013年4月1日 19:05 終了

デジ教研議論 ～東京書籍、マイクロソフトと協業し
Windows Azure上でデジタル教科書提供

<http://p.booklog.jp/book/75006>

著者 : digikyoken (「みんなのデジタル教科書教育研究会」facebookグループ)

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/digikyoken/profile>



クリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 改変禁止 2.1 日本 ライセンスの下に提供されています。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/2.1/jp/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/75006>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/75006>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブックログ